

第126号 2022年7月28日



技術グループ第2チーム
森 雄一郎

たまニコAGAIN2022 チャリリレー

7月8日に岐阜県のたまニコイベントに参加しました。

【たまニコ】とは、消費者のみなさんにたまごの素晴らしさをお伝えし、1日2個のたまごを食べようという「たまご2個で、みんなニコニコ」を推進していく2007年にスタートしたプロジェクトで、たまごに関する正しい知識の普及により、素晴らしい食材である「たまご」の消費拡大を図るのが目的です。

参加した『たまニコ AGAIN2022～日本縦断チャリリレー～』とは、「たまごの素晴らしさをみんなに伝えよう!!」を共通のスローガンに、全国各地の“養鶏家&たまご屋”が自転車でタスキを引き継ぎながら、たまごの正しい知識や魅力を消費者に伝えるイベントです。

私たちが参加した岐阜県は滋賀県から三重県へタスキを引き継ぐため、関ヶ原・大垣地区の約15Kmを自転車で走ります。

ハイテムからは名和君、江川君、古澤さんと私の4人が参加、他にもゲン・コーポレーション、日本レイヤー、アイ・ティー・エスファーム、タックジャパンさんなど20名程が参加しました。



岐阜県メンバー スタート地点の集合写真

途中のトンネルが工事中で、予定外の峠越えが発生するアクシデントも発生、上り坂は自分のペースで走ります。

ヒルクライムではダントツの1位が江川君（前回のたまニコでも、その速さで話題になっていたようです）。次いで日本レイヤーの橋本社長、私は3番目でしたが疲労が大きく、日頃の運動不足を痛感します。



チャリリレー中 前から江川君、森（雄）、古澤さん

ゴール地点には三重県側のリーダーである垣善ファームスさんも参加していました。



ゴール地点 三重県メンバーと合流して集合写真

山頂の公園で弁当を食べ、休憩したあと垣善さんのご依頼により急遽愛知県のイベントにも参加しました。

愛知県会場では富田養鶏さんも参加しており、普段の仕事では会うことの少ない生産者の方と、仕事ではない緩めの雰囲気的交流でき、良い機会になったと思います。

コロナが落ち着いたら、自転車のみでなくタマゴの普及イベント（本来の目的）も進めていくそうなので、業界一丸となって盛り上げていけたら良いと感じました。

